

## ・ 今月のピックアップ ・

### 『母の待つ里』

上京して四十年、一度も帰ろうとしなかった郷里で私を温かく迎えてくれたのは、名前も知らない〈母〉でした——。家庭も故郷も持たない人々の元に舞い込んだ〈理想のふるさと〉への招待。半信半疑で向かった先には奇跡の出会いが待っていた。雪のように降り積もる感動、全く新しい家族小説にして永遠の名作誕生！

(出版社紹介より記載)

#### カルチャープラザ仁多図書室

「いえ」

小野寺 史宜 著

「レジェンドアニメ！」

辻村 深月 著

「卵子凍結完全ガイド」

香川 則子 監修

「年金大改正にそなえる本」

井戸 美枝 監修

「マロングラッセ」

だるま森 作

「みらいのえんそく」

ジョン ヘア 作

「世界がぐつと近くなる」

SDGsとボクラをつなぐ本

池上 彰 監修

6月の休室日

月曜日、月末休室(30日)

#### 横田「ミセン」ティセセンター図書室

「ブラックボックス」

砂川 文次 著

「抵抗都市」

佐々木 譲 著

「花と短歌でめぐる」

二十四節気花のこよみ 俵 万智 著

「崑ちゃん90歳今が一番、健康です！」

大村 崑 著

「こぶたのまーち」

あ・さ・ご・は・ん！ 武田 美穂 作

「太陽系のふしぎ」

イーサン サフリューぶん

6月の休室日

日曜日

### 表紙の写真について

オキナグサは、日当たりのよい草原などに生育する植物で、花期は4月ごろです。花の名前は、花が咲いた後にできる白い綿毛を、お年寄りの白髪姿に見立てたことに由来します。

西暦733年に編纂された「出雲国風土記」の仁多郡の条にも「白頭公」の名で記載されるなど、奥出雲で千年以上にわたって生育してきた植物です。ところが、近年では全国的に生育地が激減しており、環境省と島根県のレッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種)と評価されています。見かけた際は、ぜひ大切にしておいてください。

